第15回 亶理町入札監視委員会 議事概要

○開催日時 令和7年2月17日(月) 14時～16時

○開催場所 亶理町役場 大会議室

○亶理町入札監視委員

委員長 佐藤 英世(大学院教授)

委員 真田 昌行(弁護士)

委員 奥村 誠(大学教授)

委員 阿部 純子(税理士)

○説明員

都市建設課：都市建設課長、建築宅地班長、副班長

上下水道課：上下水道課長、施設班長、副班長

子ども未来課：子ども未来課長、子育て支援班長

教育総務課：教育総務課長、教育総務班長

○事務局

財政課長、管財班長、主査

○開催内容

・開催のあいさつ (亶理町入札監視委員会 佐藤委員長)

・報告

入札及び契約手続きの運用状況について(財政課長)

・審議(詳細については別紙のとおり)

・審議結果

意見具申：無し

要 望

・業種や事業については、どの程度履行可能な業者がいるのか確認できる情報を資料に含めてほしい。

・プロポーザル案件について基本計画の段階でどうだったのかという情報も必要である。そもそもプロポーザル案件については入札監視委員会で審議すべき案件かどうかも含め、仕分けして結果を報告してほしい。

○建設工事の入札参加に関するアンケート調査集計結果

委員会 回答者からの自由記載の項目について「発注見通しの公告時期が正確であれば技術者や人員の確保がしやすくなると思います。」との記載があるが、内容を教えてほしい。

事務局 各自治体で250万円を超える工事は「発注見通し」という年間の工事スケジュールを公表している。そのスケジュールに記載されている発注時期が様々な理由により発注時期にズレが生じる場合があるため、このような回答があったと考える。

委員会 発注時期のズレは業者に与える影響が大きい可能性がある。技術者の確保等は業者にとって1ヵ月でもズレがあると確保が難しいのではないかと思われる。改善は可能か？

事務局 発注担当課と協議して改善について検討させていただく。

審議（令和6年度上半期入札案件の中から、真田委員が6件を抽出）

審議案件①

令和6年度 荒浜雨水ポンプ場天井クレーン更新工事

工事番号 10160004号

入札方式 一般競争入札

種別 機械器具設置工事

入札公告 令和6年8月1日

入札開札 令和6年8月23日

申込業者 1者

予定価格 18,880,400円

契約金額 18,700,000円(税込) 落札率99.04%

抽出理由 1者応札で落札率が高い。

委員会 予定価格が高いにもかかわらず1者しか申込みがなかった理由は？

説明員 予算積算の段階で5者、入札前に4者見積りを徴収し積算した。

その中で最低額の見積りを採用して予定価格を積算したため、業者が事前公表している予定価格を見て参加を断念したものとする。

委員会 条件を満たす業者はどのくらいあったのか？また、今後は条件を満たす業者数を資料に記載してほしい。

説明員 条件に合致するのは5者あった。

事務局 条件に合致する業者数の把握は現状難しいと考える。把握できるようであれば記載したい。

委員会 今回、落札したのが日本ホイストで、最初に設置した会社と同一か？

説明員 最初に設置した会社と同一ではない。

審議案件②

令和6年度 逢隈中継ポンプ場自家発電設備棟新築工事

工事番号 11140001号

入札方式 一般競争入札（総合評価）

種 別 建築一式工事

入札公告 令和6年5月30日

入札開札 令和6年6月21日

申込業者 4者（うち辞退2者）

予定価格 87,681,000円

契約金額 86,900,000円（税込）落札率：99.10%

抽出理由 落札金額が高額で落札率が高く、他方、4者応札も2者が辞退している。

委員会 工事価格が高額であるにもかかわらず申込みが4者のうち2者が辞退となっている。参加できる業者がどのくらいあったのか教えてほしい。また価格以外の評価で差がついたが、どのような差があったのか？

事務局 辞退理由は「2者とも予定価格の範囲で入札が困難なため」となっている。また、参加できる業者数は少なくとも50～100社は有るものとする。価格以外の評価での社会貢献等の分野で差がついた。

委員会 参加資格で仙台以南の市町村に本店があることが条件となっているが、本店を参加条件とする規定はあるか？

事務局 規定はない。

委員会 入札業者が少ないと見込まれる工事については対象地域を広げてみてはと考える。また、学識経験者の意見聴取についてはどのような場合に行うか？

事務局 総合評価方式の入札を実施する場合は、法律上学識経験者の意見聴取を実施しなければならない。

審議案件③

令和6年度 亘理町立保育所等特殊建築物定期調査業務

工事番号 32090007号

入札方式 指名競争入札

種 別 役務の提供 施設管理

指名通知 令和6年8月8日

入札開札 令和6年8月23日

申込業者 5者（辞退なし）

予定価格 1,591,700円

契約金額 270,600円（税込）落札率：17.00%

抽出理由 落札率が17%と極端に低い。

委員会 落札率が低い理由は？この業務は人件費が大きな部分を占めていると考えるがこんなにも差がつくものか？

説明員 予定価格の積算については業務可能な3者より見積りを徴収して積算してる。業務を行う際に必要な資格は建築士と特定建築物調査員となっており、資格の保有状況により差が生じたと思われる。

委員会 見積りを取った業者は入札参加者にいるか？

説明員 見積りはこの業者の中から3者とっている。

委員会 入札参加業者に施設の図面は提供しているか？図面を持っている前回落札業者が有利なのでは？

説明員 提供している。今回落札した業者と前回落札した業者は異なる。

委員会 これほど低入札での落札なので落札した業者は業務を遂行できているか？

説明員 適正に業務を遂行した。調査結果の内容についても宮城県に報告している。

審議案件④

令和6年度 亘理町立小中学校 I C T 教育機器導入事業

工事番号 32170019 号

入札方式 指名競争入札

種 別 役務の提供 情報処理

指名通知 令和6年6月13日

入札開札 令和6年6月21日

申込業者 10者（うち辞退7者）

予定価格 107,388,600 円

契約金額 106,458,000 円（税込）落札率：99.13%

抽出理由 落札金額が高額で落札率が高く、他方、10者指名も7者が辞退。

委員会 予定価格が高額であるが、指名10者のうち7者が辞退している。「自社での履行が困難なため」という理由で辞退している業者について指名は妥当か？

説明員 履行期間が夏休みに限定されるため期間的な理由で辞退が増えたと想定される。

委員会 指名から入札までの期間について決まりはあるか？

事務局 基本1週間程度としているが、休日の兼ね合いや、積算が難しい場合は入札までの期間を長めに設定している。担当課から申し出が必要となる。

委員会 業者から「積算期間が短い」と申し出があれば積算期間を長くするのか？

事務局 業者からの申出は基本的に対応しない。担当課から申出が必要となる。

委員会 見積りを取った業者から積算期間を長くしてほしいと申出は無かったか？

説明員 今回は無かった。

委員会 積算期間は金額によって義務となっているか？

事務局 工事の場合は建設業法施行令で金額に応じ最低積算期間が決まっているが、それ以外については決まっていない。

審議案件⑤

令和6年度 亶理町立給食センター整備運営事業設計建築管理業務

工事番号 32170023号

入札方式 随意契約（プロポーザル方式）

種 別 役務の提供 その他のサービス

指名通知 令和6年7月25日

入札開札 令和6年8月2日

申込業者 1者

予定価格 2,187,650,000円

契約金額 2,187,650,000円（税込）落札率：100.00%

抽出理由 落札金額が高額にもかかわらず随意契約となっている。

委員会 契約金額が高額にもかかわらず、随意契約となっている経緯理由は？地方自治法における随意契約の要件と合致しているのか？

説明員 プロポーザルの審査により優先交渉権者を決定した。

事務局 地方自治法に合致するかという点については、提案内容が亶理町に最も有利なものであるという観点から地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定に合致している。

委員会 DBO事業はPFIの一形態か？

説明員 PPPの一形態です。

委員会 企業体を作って契約していると思われるが建設だけを業者Aと契約するという方式もあるのか？

説明員 建設と維持管理は本来1本の契約となるが、金額を決めて契約を2つに分けており、プロポーザルの優先交渉権者はあくまで1つのグループとなる。申込みについて3グループあり、金額と提案内容により審査している。また、提案時の金額で契約を行うことを要件としていたため、必然的に落札率は100%となった。

委員会 DBOの特色は？

説明員 設計・建設・運営までを一括して発注する方式である。基本構想の段階でDBO方式が一番合うと決めた。資金は亶理町持ちで民間からの資金は入らない。

審議案件⑥

令和6年度 亘理町学校給食センター整備運営事業維持管理・運営業務委託

工事番号 32170024号

入札方式 随意契約（プロポーザル方式）

種 別 役務の提供 その他のサービス

指名通知 令和6年7月25日

入札開札 令和6年8月2日

申込業者 1者

予定価格 3,116,402,300円

契約金額 3,116,401,759円（税込）落札率：99.99%

抽出理由 落札金額が高額にもかかわらず随意契約となっている。

委員会 業者Bのグループは何社で構成されているか？

説明員 6社で構成されている。

委員会 業者Bのグループ以外に2グループ申込みがあったが、申込期間はどのくらいあったか？

説明員 申込み期間は3か月程度あった。更に申込みから提案書提出までは1か月程度あった。

委員会 提案内容と金額が良かったので決まったと想定されるがどうか？

説明員 そうです。

委員会 プロポーザルの内容が記載されていないと当委員会では審査が難しい。

説明員 それは制度が異なるため、そもそもプロポーザルは本委員会の対象なのか否かの検討は必要かと思う。

委員会 これはプロポーザルで選定したという契約と随意契約で契約したものと2本立てと認識している。プロポーザルやPPPやPFIのような事例は委員へ提出する資料として検討してほしい。

説明員 プロポーザル方式により優先交渉者を選定済みであることがわかる記載する。

委員会 31億円の事業は15年間の給食費の提供と考えるが、給食を提供する人数は？

説明員 2,500人分に水道光熱水費等を含んだ費用と理解してほしい。

委員会 物価上昇分は見込んでいるか？

説明員 物価上昇分は見込んでいる。